

# 令和元年度 第4回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2019年7月18日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1談話室

- ◎ 辻堂小での安全マップ作成について
- ◎ 前回会議の議事録の確認について
- ◎ 市長の市政報告会について

## 議 題

- 1 部会等からの報告について  
くらし安心・安全部会（7/4）、辻堂交流部会（7/4）  
広報委員会（7/11）
- 2 公民館まつりについて  
10月26日（土）、27日（日）
- 3 その他  
（1）交通安全・防犯キャンペーンについて  
（2）防災講演会について

## 今後の予定

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| ○第5回辻堂まちづくり会議 | 8月22日（木）13時30分から |
| ○広報委員会        | 8月 1日（木） 9時30分から |
| ○くらし安心・安全部会   | 8月 1日（木）13時30分から |
| ○辻堂交流部会       | 8月 8日（木）14時00分から |

以 上

2019年度 辻堂まちづくり会議 委員名簿

No.	区分	氏名（敬称略）	団体名又は公募	役職	部会	広報委員会
1	団体推薦委員	松本 喜夫	自治会長・町内会長連絡協議会		くらし安心・安全	○
2	団体推薦委員	山田 泰司	社会福祉協議会		くらし安心・安全	
3	団体推薦委員	齋間 道雄	青少年育成協力会		くらし安心・安全	
4	団体推薦委員	高橋 肇	交通安全対策協議会		くらし安心・安全	
5	団体推薦委員	吉田 紀行	生活環境協議会		辻堂交流	
6	団体推薦委員	石井 喜孝	防犯協会	部会長	くらし安心・安全	
7	団体推薦委員	小川 雄二郎	防災協議会	副会長	くらし安心・安全	
8	団体推薦委員	近藤 眞由美	東地区民生委員児童委員協議会		くらし安心・安全	
9	団体推薦委員	國弘 信子	西地区民生委員児童委員協議会	副会長	くらし安心・安全	
10	団体推薦委員	伊藤 和子	辻堂公民館評議員会		くらし安心・安全	○
11	団体推薦委員	鷹野 三枝子	高浜地域子ども支援会議		くらし安心・安全	○
12	団体推薦委員	岸 喜代志	辻堂地区社会体育振興協議会		くらし安心・安全	
13	団体推薦委員	小林 準一郎	辻堂商店会連合会		辻堂交流	
14	団体推薦委員	片桐 賢	辻堂地区老人クラブ連合会		辻堂交流	
15	公募委員	石澤 知子	公募委員		辻堂交流	
16	公募委員	白井 洸子	公募委員		くらし安心・安全	
17	公募委員	横川 敬久	公募委員		辻堂交流	
18	公募委員	森外 葉子	公募委員		辻堂交流	○
19	公募委員	木幡 元	公募委員	部会長	辻堂交流	
20	公募委員	村瀬 旨博	公募委員		辻堂交流	
21	公募委員	関岡 壽夫	公募委員	副会長	辻堂交流	
22	公募委員	吉田 秀樹	公募委員	委員会長	辻堂交流	○
23	公募委員	尾崎 文彦	公募委員	会長	-	○
24	公募委員	保坂 真美	公募委員		くらし安心・安全	

## 「安全マップ作成」授業 報告書

### 1 日 時

2019年（令和元年）6月25日（火）8：30～11：30  
6月28日（金）9：30～12：20

### 2 場 所

辻堂小学校・周辺地帯

### 3 内 容 別紙資料1参照

辻堂小学校周辺の地域探検及び安全マップ作成  
5クラスを2日間に分けて実施  
それぞれ地域探検1時間、マップ作成2時間

### 4 協力団体

辻堂まちづくり会議・辻堂地区防犯協会・辻堂地区防災協議会  
辻堂地区交通安全対策協議会・辻堂小学校PTA

### 5 参加者

辻堂小学校4年生児童 約190人  
各団体役員等 以下の通り

	6月25日	6月28日
まちづくり会議	9人	9人
防犯協議会	5人	4人
防災協議会	3人	4人
交通安全対策協議会	5人	7人
辻堂小学校PTA	11人	19人
辻堂市民センター		3人
合計	33人	46人

### 6 その他

藤沢記者クラブへ投げ込みを実施。

6月25日（火）テレビ神奈川・JCOM・読売新聞社から取材。

6月28日（金）NHK・タウンニュースから取材。

2019年度 辻堂小学校 マップ作成参加者名簿

No.	氏名(敬称略)	団体名又は公募	役職、自治会・町内会等	6月25日	6月28日
1	関口 望	辻堂まちづくり会議	自治会長・町内会長連絡協議会 副会長	1-A	
2	齋間 道雄	辻堂まちづくり会議	青少年育成協力会 会長		3-A
3	近藤 真由美	辻堂まちづくり会議	辻堂東地区民生委員協議会 副会長		4-A
4	國弘 信子	辻堂まちづくり会議	辻堂西地区民生委員協議会 会長	2-A	
5	伊藤 和子	辻堂まちづくり会議	辻堂青少年会館 館長	1-B	5-A
6	鷹野 三枝子	辻堂まちづくり会議	高浜地域子ども支援会議	1-E	3-B
7	横川 敬久	辻堂まちづくり会議	公募委員	1-C	4-B
8	森外 葉子	辻堂まちづくり会議	公募委員	2-C	5-B
9	関岡 壽夫	辻堂まちづくり会議	公募委員	1-D	
10	吉田 秀樹	辻堂まちづくり会議	広報委員長 公募委員	2-D	
11	尾崎 文彦	辻堂まちづくり会議	会長 公募委員		3-C
12	小川 雄二郎	防災協議会	会長 辻堂東海岸3丁目町内会	1-E	4-C
13	福田 正三	防災協議会	副会長 東町町内会		5-C
14	桐生 繁	防災協議会	監査 太平台明和会	2-E	3-D
15	松木 武美	防災協議会	幹事 辻堂東海岸2丁目	1-F	4-D
16	石井 喜孝	防犯協会	会長 東町町内会	2-F	5-D
17	北村 忠邦	防犯協会	副会長 東町町内会		3-H
18	三堀 公義	防犯協会	常任理事 地域協力者	1-G	
19	早川 清	防犯協会	会計 北町町内会	2-G	
20	雨甲斐 栄	防犯協会	監事 地域協力者	1-H	5-E
21	橋本 美知子	防犯協会	監事 女性地域安全指導員	2-H	3-F
22	吉田 正樹	交通安全対策協議会	副会長		4-F
23	嘉戸 正輝	交通安全対策協議会	常任理事	1-B	5-F
24	高橋 肇	交通安全対策協議会	会計 辻堂高砂自治会	2-B	3-G
25	高橋 章	交通安全対策協議会	監事	1-D	4-G
26	柿澤 武	交通安全対策協議会	相談役	2-D	5-G
27	安東 尚	交通安全対策協議会	相談役		4-G
28	栗山 暢子	交通安全対策協議会	常任理事		5-H
29	片桐 賢	交通安全対策協議会	常任理事	2-E	
30	岸 喜代志	辻堂まちづくり会議	辻堂地区社会体育振興協議会	2-A	
31	吉田 紀行	辻堂まちづくり会議	辻堂地区生活環境協議会		4-E
32	保坂 真美	辻堂まちづくり会議	公募委員		3-C

枝肉	3日 (単位円)		
	【東京・芝浦】(荷付き)	高値	安値
		648	619
		639	540
		648	407
		593	464
		551	292
豚	極上		
	中		
	並		
	外		
	等外		
	等級	②	③
和牛	メ	A	2250
和牛	メ	A	2184
和牛	メ	B	1962
和牛	メ	B	2016
交雑	メ	B	1491
交雑	メ	B	1525

【さいたま】急反落		
	高値	安値
豚	上	599
	中	585
	並	575
	外	483
	(上場頭数)	90

鶏卵	(JA全農・キロ・秒)	
	高値	安値
	L・L	162
	L	168
	M	168
	M・S	168
	S	137
	特	170
	殊	50

# 通学路安全マップ作成

## 藤沢の児童、歩いて確認



学校周辺を歩き、手作り安全マップ作りに取り組む児童たち(藤沢市立辻堂小学校周辺で)

全国的に子供たちが巻き込まれる事件や事故が相次ぐ中、藤沢市立辻堂小学校4年の児童たちが、地域の大人たちといっしょに学校周辺を歩き、手作りの安全マップ作りに挑戦した。

児童約200人が4、5人ずつのグループにわかれ、保護者や地元で防犯、防災、交通安全対策に携わる人たちと一緒に通学路の点検に出発。海拔を示す表示板の写真や、広域避難場所を示す看板、防犯カメラの位置などを地図にまとめ

かけあえる間柄になる。万の時の判断力や決断力を養うこともできるはず」と評価した。

川崎 044・251・5590 川崎駅ビルアトレ川崎5階◇おすすすめ講座◆小説を書く、まずは自由に書いてみましょう。物語の構成や展開、人物描写について具体的に講評します。意見交換しながら、小説の書き方を一緒に考えていきます。秋林哲也さん(元小学館現代文学編集長)。第3土曜10時30分◆季節の花の贈り物月に1度のレッスンで、プリザーブドフラワーと生花を学びます。アレンジメントの基本を学び、ワイヤリング、テーピングの技術も身に付けましょう。山口芳美さん(花工房Y。主宰)。第1土曜10時15分。

参加した女子児童は「あぶない場所もあったが、私たちを守ってくれるいろいろな設備が、近くにあった」と感想を話した。

いっしょに歩いた小川雄二郎・辻堂地区防災協議会会長は「地域をよく知る大人たちと歩くことで、声を

張りたい

渡米真東京

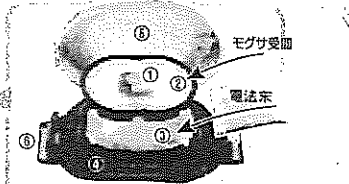
歌の祭典  
よみうりカルチャー(読売・日本テレビ文化センター)で演歌や歌謡曲のライブやコンサートを開催

逃犯例問題  
責任逃れはダメ  
香港住民  
林鄭長官の  
(横浜・関子)

# 術で温活!

# 冷えをやわらげ、しあわせめぐる

温泉気分でぽかぽかりラックス♪



①無煙モグサ ②モグサ受皿 ③電法末  
④台座 ⑤フタ ⑥バンド油シヤ



※へそ30分、仙骨30分順番に温めます。

肉痛の痛み緩和  
れをとる ◎筋肉のこりをほぐす

グセラー商品!!  
※2016年末現在



『へそ温灸器ゴールド』は灸の原理として開発された家庭用医療機器で方は簡単、固形の小さな無煙モグサと底にセットした電法末(にがり塩・薬湿った粉末入りのパックを透過して効き変わり、全身の血行を促進。身体のだめ、万病のもと冷えの緩和を目指し

鍼灸の世界  
では前(へそ)と後ろ(仙骨)の両側から温灸で温めることを『打ち抜き灸』と呼び非常に効果のある方法と言われております。

181回  
テレビや読書、家事をしながら手軽に『本格温灸』



# 身近な危険を再確認

## 児童が安全マップ作成

子どもたちに地域の安全な場所や危険個所を再確認してもらおうと先月28日、辻堂小学校4年生を対象に、安全マップ作成講座が行われた。

約100人の児童らがグループに分かれ、地域住民らと通学路を探索、防犯や防災、交通安全などを意識して歩き、気になるところを写真やメモ



通学路を歩き、危険個所の写真を撮り、メモをとる児童ら

に収めていった。児童らは「あの標識どういう意味だろう」「ここにも津波のマークがある」などと話し、大人たちは「変な人がいたら、この100番の家には逃げられるね」「車が多くて細い道で危ないね」など補足の説明を加えた。

その後、振り返りながらマップを作成。児童ら



安全マップ作成の様子

は「いつも歩いている道に、こんなに標識があるなんて知らなかった。津波や交通事故が起こりやすいところなど危険なところを教えてもらったので気を付けようと思った」と話していた。

この授業は4年生の担任が発案。辻堂市民センターや辻堂まちづくり会議、防災協議会、防犯協会、交通安全対策協議会、学校PTAが協力し、実現した。

# 人物風土記

○：市内の歯科医師ら重要な課題と位置付けられ、約200人が加入する「藤沢市歯科医師会」。1994年に設立され、現在は公益法人として市内南北に2カ所ある診療所で要介護高齢者、障害者への歯科診療・リハビリの提

## 歯と口の健康を守る

要性を訴える。また、リタイア後の後悔を調べたもの頃から世の中に貢献することを自然に思えた。上位であったことを例に挙げ、若い頃からの歯科健診の大切さを語る。頭の中は、歯科のこれから

○：生まれは東京。祖母が社会福祉法人を運営患者の喜ぶ姿という。趣味はゴルフと読書。同会では13年間も中心的な役割を務め続け、

## 親子で収穫体験



親子で楽しくジャガイモ掘り

青木幼稚園「なかよしランド」の農園畑「あおき」で6月26日、「なかよしランド」のジャガイモ収穫体験が行われた。同園のなかよしランドは、2・3歳の未就園児と保護者を対象にどろんこ遊びやクッキング、ミニ運動会などの企画を通して、多彩な交流を定期的に行っている。

当日は晴天の下、農園

畑に集合してジャガイモ掘りにチャレンジ。子どもたちは保護者と協力してジャガイモを次々と収穫していった。子どもたちからは「これ大きいねすいね」「まん丸のが獲れたよ」など、元気な声が聞かれた。

青木理事長は「小さくさまざまなジャガイモがあるように、子どもたちも個性豊かにスクスクと成長してもらいたい」と語った。

## 司法書士に相談しよう

20日名店ビル 県司法書士会湘南支部 (太田英之部長) は7月20日(日)、「司法書士無料相談会(面談)」を藤沢駅前

第3土曜日に開催。同支部所属の司法書士が、相続全般、不動産登記、債務整理、過払請求、裁判事務、成年後見制度、法書類作成など、様々な相談、困りごちに専門家が

あつとほむテスフ 現在子育てに困難を感じている家庭、また困難になる可能性がある家庭が市内で3割以上の調査結果に驚きました。ファストファッションに格安スマホ、低価格でそれなりの身なりや遊びが楽しめる今、経済的な貧困は昔ほど多くないのかも

## 税制改正の最新情報

### 4会場場で説明会

今年度の法人税や消費税などの改正ポイントを分かりやすく解説する「改正税法説明会」が藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の4会場で開催される。

開催日と会場は、①7月26日(金)・長後市民センター



めざまし企業の繁栄と社会への貢献 藤沢法人会 検査

②7月29日(月)・寒川総合体育館(寒川町宮山257) ③8月2日(金)・藤沢法人会館(藤沢市藤沢86) ④8月6日(火)・茅ヶ崎市コミュニティホール(茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1) いずれも時間は、午後2時から4時(1時30分より受付)まで。参加費500円(テキスト代)。

申し込みは、7月23日(火)までに藤沢法人会(0466-22-6444)へ。定員が決まっているのでお早めに。

た同相談会の記事で、支部長名に誤りがありました。正しくは太田英之支部長です。お詫びして訂正いたします。 藤沢編集室

## 福祉ってなあに？

### 小学生対象教室 8月1日開催

子どもたちに福祉について考えてもらおうと、藤沢市社会福祉協議会が8月1日(木)、「夏休み！子どもふくし体験教室」を開催する。午前10時から午後3時までで、会場は藤沢市役所本庁舎5階市民利用会議室。

対象は、市内在学の小学生先着20人。参加費は無料。飲み物、お昼ごはん、帽子を持参する。

年間約6,100件のご葬儀をお手伝いする【へいあんグループ】東証JASDAQ上場《平安レイサーサービス(株)》直営

# 人柄を表現する様々な送り方

おかげさまで 50周年

### 第3回辻堂まちづくり会議報告

(開催日時) 2019年(令和元年)6月27日(木) 13:30~15:15

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 21人

(欠席者) 3人 (木幡委員、吉田秀委員、小林委員)

(傍聴者) 3人

(議題等) 別紙次第のとおり

#### ◎ 前回議事録の確認

資料を確認し、前回議事録の確認を行った。

#### ◎ 議題

##### 1 部会等からの報告について

- 資料のとおり、各部会長、委員長より報告を行った。

(議事要旨)

発言者	内容等
尾崎会長	それでは、各部会についてご報告をお願いいたします。 くらし安心・安全部会からお願いいたします。
石井部会長	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告) 自転車マナーアップキャンペーン・街頭キャンペーンについては高橋委員から報告。 勉強会事業について、小川委員から提案。
小川委員	(勉強会事業について資料をもとに提案) 今後進めていくとしたら、通行量調査等が必要となってくる。部会内で話し合い進めていきたい。
事務局	補足として、道路整備課に問い合わせを行ったところ、道路構造上の拡幅が可能か、また進めることができるかという確認をした。 物理的には道路拡幅は可能だが、接続部は県道となるため、市で単独で行うことが出来ず、調整・時間が必要である。 現在、仲町・北町の自治会からも声が上がっているため、道路整備課では安全地帯(ゼブラゾーン)の調整により、緩和出来ないかという検討を行っている。
尾崎会長	ありがとうございました。 続きまして、辻堂交流部会からお願いいたします。
関岡委員	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告)

齋間委員	「自歩道」の愛称募集について、高浜地域子ども支援会議内で伝えたとのことだが、まつりの中で集計を取るのであれば、辻堂小や八松小等も関係してくる。その児童達への周知はどのようにするのか。
関岡委員	ご指摘のとおりであるため、高浜地域子ども支援会議区以外の小中学校への周知・対応は今後考えていく。
尾崎会長	ありがとうございました。 続きまして、広報委員会からお願いいたします。
森外委員	それでは、ご報告させていただきます。 (議事録及び事業計画に沿い報告)

## 2 辻堂公民館まつりについて

- ・尾崎会長から公民館まつりについて経過説明が行われた。  
今年度の公民館まつり実行委員長は、まちづくり会議会長の尾崎会長が就任した。  
また、まちづくり会議は昨年同様2回ロビーで行う予定だが、昨年は湘南ホスピタルと共同場所での出店となった。現在スペースを広げるための調整を行っている。  
まつり時、スタンプラリーを提案し予算を考えてもらっている。

## 3 市政報告会について

- ・事務局から15時30分～に行われる市政報告会について流れの説明が行われた。  
まちづくり会議からは、会議の事業報告とオリンピック・パラリンピック関係の質問を行う。

## 4 辻堂プライドについて

- ・今後の進め方について  
次回全体会后、藤沢市の観光シティプロモーション課とまちづくり会議の会長・副会長とで意見交換会を行い、その後具体的な進め方を示していく。

## 5 その他

- ・交通安全街頭キャンペーン

参加者：伊藤委員、森外委員、石井委員

- ・防災講演会

まちづくり会議から当日の司会を決める必要があるが、後日くらし安心・安全部会内で決めることとなった。

参加者：国弘委員、小川委員、関岡委員、齋間委員、吉田紀委員、石井委員、近藤委員、横川委員、伊藤委員、鷹野委員、白井委員、横川委員、森外委員

- ・自転車マナーアップキャンペーン

参加者：森外委員、鷹野委員、白井委員、近藤委員

## ◎ 報告事項

資料に沿って事務局から事業報告を行った。

◎ その他

事務局から「辻堂市民センター再整備について おしらせ No,7」について説明が行われた。  
(議事要旨)

発言者	内容
事務局	今回のお知らせについて、「10月頃から建設工事開始」「センター跡地について、市での活用計画がないため売却の方向で考えている」という2点が主な内容となる。7月10日号広報と同時に回覧予定である。
小川委員	検討委員会時、跡地について市の利用計画が無いとは聞いていない。新センター建設後に考えると言っていたはず。跡地問題については、議論する場もなく売却の方向になる、というのは納得できない。
事務局	市での活用計画が無いということは、藤沢市として使用する予定がないという意味合いのため、市民・住民から活用方法の提案等についてがあれば、検討することはできる。
山田委員	詳細設計の説明会時から状況は変更になったのか。また、説明会の際の検討事項の進捗はどうなっているのか。
事務局	詳細設計は変更していない。検討事項は建物外部の事だったため、建物内部の詳細設計の変更はない。
尾崎会長	本日の話では、センター跡地の利用方法について、市では活用計画がないとのことだが、市に活用方法を提案すれば検討の余地があるとも読み取れるので、それについての議論をしていくことを提案する。

◎今後の予定

- 下記のとおり、全体会議・部会等を開催すること決定した。

会議名：第4回辻堂まちづくり会議 全体会議

日時：7月18日（木）午後1時30分～午後3時30分頃

場所：辻堂市民センター 第1談話室

議題：各部会からの報告 等

会議名：辻堂交流部会

日時：7月4日（木）午後2時40分～午後4時40分頃

場所：辻堂市民センター

議題：事業の検討 等

会議名：くらし安心・安全部会

日時：7月4日（木）午後2時40分～午後4時40分頃

場所：辻堂市民センター

議題：事業の検討 等

会議名：広報委員会

日 時：7月4日（木）午前9時30分～午前11時30分頃

場 所：辻堂市民センター

議 題：事業の検討 等

以上

## 令和元年度 第3回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2019年6月27日（木）13：30～

会 場：辻堂市民センター 第1 談話室

### ◎ 前回会議の議事録の確認について

#### 議 題

- 1 部会等からの報告について  
くらし安心・安全部会（6/6）、辻堂交流部会（6/6）  
広報委員会（6/13）
  
- 2 公民館まつりについて  
10月26日（土）、27日（日）
- 3 市政報告会について
  
- 4 辻堂プライドについて
  
- 5 その他  
交通安全街頭キャンペーン 7月11日（木）15時 辻堂駅南口  
防災講演会 7月13日（土）12時半 センター 集合  
自転車マナーアップ 7月22日（月）10時半 高砂小前交差点

#### 報 告

- 1 津波避難体験について
- 2 グリーン回廊ウォーキングについて
- 3 辻堂小での安全マップ作成について
- 4 みんなで美化キャンペーンについて

#### 今後の予定

- 第4回辻堂まちづくり会議 7月18日（木）13時30分から
- 広報委員会 7月 4日（木） 9時30分から
- くらし安心・安全部会 7月 4日（木）14時40分から  
（認知症サポーター養成講座を60分程度開催）
- 辻堂交流部会 7月 4日（木）14時40分から

以 上

## 令和元年度 市政報告会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)6月27日(木) 15:30~16:30

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 19人

(欠席者) 5人 (小川委員、木幡委員、吉田秀委員、小林委員、片桐委員)

(市出席者) 鈴木市長、小野副市長、宮治副市長、藤本市民自治部長

### ◎ あいさつ 鈴木市長

### ◎ 説明

#### ・鈴木市長 市政方針について

今年度の予算編成について、4つの指針をもっている。

「子ども支援・教育環境充実」 一般会計全体で7.6%増

「地域共生社会の実現」 CSWの配置・地域の縁側・頼りになる拠点づくり等

「都市区内整備」 バリアフリー化等

「オリパラ関連事業」

辻堂地区ではマルチパートナーシップでの「ウルトラ見守りチャレンジ」「頼りになる拠点」などでモデル地区となっている。

そのほか、概略についてパワーポイント資料を見ながら説明をいただいた。

#### ・宮治副市長 中期財政見直しについて

一昨年に5年間の歳出見直しと歳入見直しを行い、昨年さらに見直しを行った。

その結果、令和元年度~令和5年度まで、毎年約100億円の不足が発生する。高齢化への対応や子育て環境の充実を目指していくと、どうしても不足が発生してしまう。そのため、予算編成を行い、不足分を解消をしていくこととなる。

今後も収入を増やす努力と歳出の見直しを適時行っていく。

#### ・小野副市長 これからの地域づくりについて

時代の変化とともに問題になっていることが増えてきている。例としては、高齢者の交通安全や、認知症、子育ての問題等が挙げられている。

これらの問題については、市での対応の他に地域・自治会等の協力が必要となるので、今後ともお願いします。

また、市民センター・公民館を地域拠点としながら様々な課題解決に向けていきたい。また、センターを通して市役所との連携を行うことで、市役所全体が課題解決に取り組める体制を組んでいきたい。

## ◎ 質疑応答・意見交換

### ・尾崎会長

辻堂地区は歴史的建造物が少ないため、人と人との交流が他地区へ自慢出来る部分である。その中で、古くから辻堂地区にいる人と、新たに移り住んできた人たちとの交流が少ないことが問題である。そこで、まちづくり会議では、新しく移り住んできた人たちのコミュニティと各地域団体・自治会等との交流出来る、新たなコミュニティを作っていきたいと考えている。しかし、まちづくり会議という会議体は、自治会・町内会に浸透しておらず、地域全体にも知られていない。

また、自治会・町内会としても、新しく多くの人が入ってくるが、会長や役員となるのは決まった人たちである。

「頼りになる拠点」のモデル地区である辻堂地区で、行政がこれら問題に対し、どのように地区と手を組んで、取り組んでくれるのかということをお願いしたい。

### → 鈴木市長

これらの問題については、何かを変えてすぐに良くなるものではないが、「頼りになる拠点」として、先ずどのようなシステムを作っていけばよいかを検討し、より良くなるシステムを構築していきたい。

### → 小野副市長

相手のことを知るということで、最も重要なことは相手の話を聞くということ。または、テーマを投げかけて議論をすることである。いずれにしても、双方でコミュニケーションをすることが重要である。そのため、一方的な方法の投げかけや形から入るやり方ではうまくいかないことが多い。

現在、まちづくり会議で行っている、インタビュー形式のものも非常に良いと思う。そのようなお互いにコミュニケーションが取れる関係を、市・まちづくり会議・自治会・市民の間で作っていくことが重要である。

### ・関岡副会長

東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーやセレモニーが神台公園でも行われるが、それに対し、まちづくり会議として出来ることはないか。

また、地域を支える人材を育成する仕組みはあるのか。

### → 宮治副市長

オリンピックの関わりかたについては、都市ボランティアへの応募や、センターでパブリックビューイング等や競技の体験会を行うことが考えられる。

### → 小野副市長

地域活動を担う人材育成については、きっかけづくり・しかけづくりをすることである。市ではオリンピックボランティアへの参加等を一つのきっかけとして、ボランティアに興味がある人を増やしていくことを一つのテーマとして取り組んでいる。

・松本委員

質問というより要望となってしまいが、SST から線路の北側へとつながる道路（踏切）を早く通してもらえないか。現在、東西とも地下道となっており、大雨等の際に通れなくなる恐れがある。

→ 小野副市長

地下道が災害時ふさがってしまうということの危険性は理解している。お話いただいた件も受け止めさせていただく。

以 上

## 第4回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)7月4日(木)

14:40～17:15

(開催場所) 辻堂市民センター 第1談話室

(出席者) 別紙のとおり

(資料等) 別紙のとおり

### 〈議題〉

- 1 認知症サポーター養成講座
- 2 防災講演会について
- 3 各種事業の検討について
- 4 その他

### 〈内容〉

- 1 認知症サポーター養成講座

地域包括ケアシステム推進室 小鈴補佐による認知症サポーター養成講座が開催された。

- ・認知症と高齢社会
- ・認知症とは・・・症状・診断・治療
- ・認知症の人の気持ちの理解と対応
- ・いきいきサポートセンターの紹介

### 質問

発言者	内容
Q 小川委員	認知症の人に対し、理解を持って接しなければならないのは分かったが、現状認知症の人とそうでない人の見分けがつかないので、対処が出来ないのでないか。
A	特別何かを行うわけではなく、普段の生活・談話の中で、少しでも「認知症かもしれない」と気にかけてもらえるだけでも良い。それを本人の家族等に知らせてあげて、地域として見守ってあげてほしい。
Q 近藤委員	以前、道の間違い等が多く認知症の疑いのある方がいて、本人に病院への受診を勧めたが、病院では認知症ではないといわれてしまった。その結果、車の運転等も10年近く続けていた。 どのような対応をとれば良いのか。
A	医者は診察の数十分のみしか本人と話ができないので、本人1人で病院で行くと、道の間違い等も自覚が無く、診断できない場合がある。出来るだけ、疑いを持っている家族の方が同席して受診したほうが良い。また、どうしても同席出来ない場合はメモ等を持たせ、医者に伝えるといった方法もある。また、受診する医療機関によっても診断が変わる可能性があるため、受診す

	る医療機関は事前に相談していただけると良い。
Q 国弘委員	若年性認知症の方々に対し注意しなければならないこと等はあるのか。
A	高齢の方は、様々なサービス等が充実してきているが、若年性認知症の方々はそのようなサービス等を受ける事が出来る場所が少ない。また、周囲の人も「まさかこの人が」と思ってしまい、気づきにくいため、対応が困難である。このことについては、市としても課題となっている。

## 2 防災講演会について

防災講演会の当日の司会・進行について、伊藤委員に行っていただくこととなった。

## 3 各種事業の検討について

### ・認知症理解促進事業の今後の進め方について

今回の認知症サポーター養成講座を受け、一度委員の皆様で考えてもらい、来週に事業検討をすることとなった。

### ・グリーン回廊ウォーキングについて

2019年6月9日(日)が中止となり、代替として2月～3月に公民館事業として行われる「健康づくりウォーキング」に合わせて行うこととなった。

日程・コース・役割分担等については、後日部会で検討していく。

### ・勉強会について

今後は、道路整備課の担当者と、現在の状況とまちづくり会議で協力出来ること等を話しあう勉強会を行い、その後必要であれば通行量調査等を行っていく。

### ・子ども見守り事業について

学校・PTA・地域団体等が共通意識を持てる話し合いがしたい。それぞれの地域内で一体化して防犯・交通安全等に取り組めるようにしていきたい。

今回安全マップ作成授業が出来たため、これを前面に出して学校に調整が出来るのではないかと。

また、今回辻堂小学校と共同事業が出来たため、今後また辻堂小学校と共に事業が出来れば良い。例えば、今回作成した安全マップを自治会・町内会に説明する等が出来れば良いのではないかと。

→ 辻堂小を含めた各学校へ声掛けを行っていく。

【次回部会日程】日時：2019年8月1日(木) 13時30分～15時30分頃

会場：辻堂市民センター

以上

令和元年度 第4回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2019年(令和元年)7月4日(木)

14:40~17:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第4談話室

(出席者) 木幡部会長、関岡委員、石澤委員、森外委員、吉田秀委員、横川委員、中野さん(商連)

(欠席者) 3人

(傍聴者) 0人

(議題等) ①朝市(学研ココファンSSTからの依頼)について

②【辻堂プライド】自歩道の愛称募集について

・全体会議で出た意見について

・公民館まつりでの投票について

③交流の場(市民の家・公園)の活用について

【市民の家】

・どんな人がどれくらい利用しているか。

・高齢者の居場所(高齢者の使用状況、どのように使われているか)

④辻堂歴史研究会(仮)について

〈議題〉

1 朝市(学研ココファンSSTからの依頼)について

→学研ココファンSSTでテストケースとして7/29(月)8:00~朝市を開催する方向で調整していくこととなった。まちづくり会議としては、「協力」という形でチラシに記載。主催は学研ココファンとする。地域回覧はテストケースのため、近隣自治会のみに行く。

【意見等】

・近隣施設(ヨークマート)やJAの確認はとれているため、今後は具体的な話をつめていく必要があるのではないか、ココファンがやってほしいこととまちづくりが出来ることをつめていくべき。

・今回朝市をココファンで行う目的は?ココファンを知ってほしいのか。

→SSTの中ではココファンは交流の拠点として位置づけられているが、子どもと高齢者しかいないため現役世代の方々も含め、接点が少ない。現状としては、人が行きかう場所ではなく、特養とココファンはどうしても通り過ぎて行ってしまふ。目的としては、人と繋がって行って交流が生まれる場を形成したい。さらにSST周辺住民との交流は完全になくなってしまっているのを改善していきたい。地域の方々に多く目に触れる機会を多く作っていきたいと考えている。

・SST、T-SITEがマルシェや蚤の市等イベントを行っているが、意思疎通が図れているのか。

→SSTの中にも協議会があり、パナソニックを筆頭に様々な19団体が絡んだ組織で、マルシェ等は商業的な視点が強いが、朝市は交流の視点が強いいため特段は問題がないのではないかと考える。

・SSTの中での了解だけは確実に取ってもらいたい。

- ・現状の朝市は事務局がすべてやっているのは事実であるため、継続的に行うのであれば、仕組みはよく考えなければならない。
- ・7/22～7/31 までラジオ体操をS S T内公園で行うので、その期間中に実施できないか。

## 2 【辻堂プライド】自歩道の愛称募集について

◎全体会議で出た意見について

◎公民館まつりでの投票について

- ・投票方法、看板作成については次回までに考えてきてもらい検討する。
- ・報道機関への投げ込みを行うことも視野に入れていく。

## 3 交流の場（市民の家・公園）の活用について

◎市民の家

砂 山：麻雀、ヨガ、健康体操など高齢者の利用が多いとみられた。→高齢者の参加をもっと増やせるのではないか。高齢者の居場所、高齢者が出掛けるきっかけとなると良い。

東海岸：自治会での利用が多い。→自治会館が無いため自治会の利用が多くなっている。

辻 堂：利用率が低い。ホールの利用が大半。和室ではなく洋室であれば利用しやすい。

老朽化（バリアフリーになってない）。7/7の利用者打ち合わせ会で再確認

→今後今回のデータを検討していく。

◎公園

→次回以降、近隣自治会（桜花園自治会・富士見ヶ丘自治会）と意見交換する方向で検討。

- ・公園設置要望書のたたき台について関岡委員より説明。
- ・みーんなの公園プロジェクト（岡山県）が、障がい者の方にも利用できる公園を要望している。公園新設要望に際しては、障がい者の方にも利用できる遊具（バリアフリー遊具）の設置も要望書に入れてほしい。（地域のニーズ。障がいがあるため交流できない子もいることを考慮してほしい。）
- ・近隣の人からの反対で実現できていない現状もあり。→近隣の理解を得られたら実現できるかも？

## 4 辻堂歴史研究会（仮）について

→素案について吉田（秀）委員より説明。次回検討していくこととした。

- ・研究会を下部組織にして、まちづくり会議がまとめていけないか。
- ・歴史の後援会は1回にして、文化教養講座にしていきたい。
- ・子供たちを巻き込んでいく歴史研究をどのようにしていくか。
- ・どこがやるのか、受け皿を考えていく必要がある。

以 上

### 【次回部会日程】

日時：2019年(令和元年)8月8日(木)

14時00分～16時30分頃

会場：辻堂市民センター

# 令和元年度 第4回 辻堂まちづくり会議 広報委員会 次第

日 時：2019年 7月11日 (木) 9:30～

会 場：辻堂市民センター 第2談話室

## 報 告

### 1. おまめ隊申し込み状況について (7/10現在) 15名

◇学校別

辻堂小学校	8
高砂小学校	2
浜見小学校	2
八松小学校	3
	15

◇学年別

3年生	3
4年生	8
5年生	2
6年生	2
	15

## 議 題

### 1. おまめ隊プログラム詳細について

### 2. 飛び出せインタビューについて

### 3. ホームページについて

### 4. その他

**次回広報委員会 (おまめ隊発足式) 2019年 7月28日 (日) 9:30～**

**7月全体会議 2019年 7月18日 (木) 13:30～15:30**

(開催日時) 2019年(令和元年)7月11(木)9:30~12:00

(開催場所) 辻堂市民センター 第2談話室

(出席者) 吉田委員長、伊藤委員、尾崎委員、鷹野委員、森外委員  
事務局 日原主幹、磯崎補佐、宮木

【議事結果】別添次第に沿って進行した。

#### <報告>

1 おまめ隊申し込み状況について(7/10現在)15名

- ・19日まで受け付ける。20名までOK。
- ・3グループに分ける。班分けは事務局で行う。
- ・フォロワーの依頼は高浜中・湘南工科にサポート、表紙のイラスト、記事のイラストを依頼済み。湘洋中には本日依頼予定。→期日が迫っているので、サポートは難しいのではないか、作品のお願いをした。
- ・作品のお願いは、白浜養護だけではなかったのか。→白浜養護にもお願いすることになっていた。

#### ※ 備考 ※

1 高浜中学校校長への説明時

- ・夏休み1週間前なので周知が難しい。
- ・生徒会・美術部の顧問には声をかける。
- ・回覧板の表紙の絵なら協力できるかもしれないので、どんなものが希望か教えてほしい。

2 湘洋中学校校長への説明時

- ・部活や委員会行事になると教師の引率が必要になる。→あくまでも生徒の自主的な参加
- ・生徒会もいろいろな依頼が来ているため、なかなか対応は難しいかもしれない。
- ・夏休み1週間前なので周知が難しい。

3 湘南工科大学付属高等学校教頭への説明時

- ・とりあえず生徒会に投げかけてみる。

4 白浜養護学校へは、今月中に依頼をしていく予定

#### <議題>

1 おまめ隊プログラム詳細について

- ・おまめ隊は何をやるのか理解してきてもらうために、事前におまめ隊ワークブックを送付する。→フリガナはなくてもいいのではないかと。言葉の統一をする。自治会名も記入する。
- ・タイムスケジュールについて、自治会・町内会のレクチャーは子どもたちがわかりやすい資料を準備する。ふるさとマップは、場所の確認の時に使用する。リーダーを決めてから進行する。探検場所の決定の時間は11:40分までとし、その中に休憩時間を設ける。タイムキープは、全体で進めていく。フォロワーと大人の役割を明確にしておく。

- ・探検場所が重なったら調整する。テーマは1グループに1つ～2つ
- ・回覧板は A3 二つ折りオールカラー、A4 の 1 枚に各グループが記事を書く。  
1 ページ目は題名、子ども回覧板の説明、イラスト等で作成。
- ・子どもが作ったままの紙面で印刷業者に依頼する。
- ・回覧板の作成は、おまめ隊の活動の中ではできないので、9 月に広報委員でイラストを選び作成する。
- ・18 日のまちづくり全体会議で、おまめ隊活動日のサポーターのお願いをする。(表の作成)
- ・子ども回覧板モデル地区については、東海岸 2 丁目町内会をお願いしたい。
- ・出来上がった子ども回覧板は、HP に掲載、公民館まつりで配布(モノクロ版)感想文や写真を展示する。

## 2 飛び出せインタビューについて

- ・7/29・30 の午前で調整中。高砂・南町・桜花園を予定。

## 3 ホームページについて

- ・本日検討時間がないので、資料を読んでもらい 18 日の全体会議の前 13 時から話し合いをする。

## 4 その他

- ・公民館まつりの場所は昨年と同じ。救助の会と使用するので、スペースは昨年より広く使える。2階の廊下の照明は明るくできるとのこと。

次回広報委員会

2019年8月1日(木) 9:30~12:00

以 上

## 【おまめ隊スケジュール表】

# 子どもスタッフ 課外活動 ゴー！ゴー！「つじどうおまめ隊！」 （辻堂の豆記者になろう）

- (1) 豆記者（おまめ隊）になって、辻堂のお宝をさがしてみよう（野外活動）  
 (2) おまめ隊として、みんなにそのお宝をおしえちゃおう  
 (3) がんばったごほうびに、おいしいデザートを作って食べちゃおう（調理実習）

日にち	よう日	じかん	ないよう
7/28	日	10時～ 12時	<p>「おまめ隊」スタート の巻 発足式（ほっそくしき）</p> <p>* ちずをつかって、辻堂の「お宝」（おもしろいところ（こと）や楽しいところ（こと））を探してみよう</p> <p>* 「かいらんばん」って？教えて！地域のおとなの人♪</p>
8/3 予備日 8/4 (日)	土	9時～ 12時	<p>おまめ隊 探検の巻</p> <p>* 7/28に決めたお宝のありか（面白い（楽しい）ところ）に いって、いろいろ調べてみよう(^_^)</p>
8/8	木	9時～ 12時	<p>おまめ隊の力を見てもらおう！ の巻 その1</p> <p>* 調べてきたことをみんなに知らせるために、子ども回らん板の 探検レポート（記事）をつくるよ！</p>
8/22	木	9時～ 12時	<p>おまめ隊の力を見てもらおう！ の巻 その2</p> <p>* 調べてきたことをみんなに知らせるために、子ども回らん板の 探検レポート（記事）をつくるよ！がんばって完成させよう！</p>
8/29	木	9時～ 12時	<p>がんばったよ！おいしいごほうび♪おまめ隊 の巻</p> <p>* 「ひんやりデザート」を作って食べながら、自分たちの 作った探検レポート（記事）を確認しよう！</p>

できあがった探検レポート（記事）は、10月ごろに回る「子ども回らん板」や、学校、辻堂市民センター・公民館、辻堂青少年会館などで見ることが出来るよ！

おともだちにも宣伝してね～ (#^^#) /

## おまめ隊 詳細プログラム

【目的】地域の様々な情報を調べていくことにより、いろいろな人たちとの出会い、や学校や学年を超えた仲間との交流を通じて、新たな辻堂の魅力を発見し、「辻堂プライド（辻堂への郷土愛）」を高めるきっかけづくりとする。

【内容】小学生を対象としたおまめ隊（豆記者）により、辻堂地区の情報を集めて回覧板に載せる記事を作り、地区内の自治（町内）会等に情報発信する『子ども回覧板』事業を行う。

### 【目標】

- (1) 「回覧板」の仕組みを学習し、辻堂の探検（取材）をして、探検レポート（記事）を作成することで、覧板の在り方を意識づけし、辻堂についての愛着を深める。
- (2) 地域の大人と子ども、また子ども同士の異学年・異年齢の交流を深める。
- (3) 自治会・町内会とのかかわりを深めるとともに、今後の在り方の検討材料とする。

【キーポイント】 おまめ隊の目的を意識しながら子どもたちの活動を見守り、導く。

### ◆ 第1回おまめ隊発足式進行表 ◆

日時 令和元年（2019年）7月28日（日） 10:00～12:00

- 【目標】
- (1) 発足式を行い、おまめ隊の意識を高める
  - (2) おまめ隊同士の交流を深める
  - (3) 「回覧板」や「自治会・町内会」の話をして、子どもたちの意識づけを行う
  - (4) ワークブックなどを参考に、次回の「探検（取材）」の場所を決める

### 【タイムスケジュール】

- 9:30 スタッフ集合 当日のスケジュールは、ホワイトボードに板書する
- 9:45 受付開始（グループごとに座らせる：机は3グループ分セッティング）
- 10:00 まちづくり委員あいさつ（おまめ隊の目的など）（3分）
- 10:03 発足式・部長あいさつ（2分）
- 10:05 部長から腕章授与（5分）
- 10:15 回覧板や自治会・町内会についてのレクチャー（自治連 松本会長）（5分）
- 10:20 ワークブックやふるさとマップを活用しながら次回の探検場所を決める。（10分）
- ★1 自己紹介をしながらリーダーを決めて、リーダーに進行させる。
  - ★2 グループ名を決める。
- 10:30 休憩（5分）
- 10:35 ★3 探検（取材）のテーマと、探検先（取材場所や人）を決める。（70分）
- ◎大人やフォロワーは、おまめ隊の目的を意識しながらタイムキープと進行のフォローを行う。全体のタイムキープのアナウンスはまちづくり委員が行う。
- 11:45 グループのテーマと探検場所の発表（2分×3G=6分）
- 11:51 ワークブックに感想記入・ワークブック回収・事務連絡（9分）
- 12:00 解散

### 【事前準備】

- (1) 事前に「ワークブック」を送付し、事前学習をさせる。
- (2) 保護者に子ども回覧板やおまめ隊の目的を知ってもらい、おまめ隊への理解を深めてもらうための「案内文」を送付する。

- ・ 回覧する予定の探検レポート（記事）についての紹介

（A3：2つ折り カラー印刷 子どもたちの書いた原稿をそのまま転載）

※以下についての案内も行い、懸念することがある保護者は、センターへ連絡してもらうようにする。

- ① 探検レポート（記事）を子ども回覧板で回す時は、参加した子どもたちの名前を紙面に掲載する。
- ② 活動の際には写真撮影を行い、紙面や辻堂ドットコム、公民館まつりでのおまめ隊の活動紹介に掲載・展示していく。（本人がわかる集合写真も写す予定）

### 【用意するもの】

- 自治会・町内会、回覧板についての子ども向けのレジュメ（A4 1枚）
- 腕章（「おまめ隊」明記） 赤・緑・青
- バインダー  受付簿  当日のワークブック
- 次回（宿題）のワークブック
- ホワイトボードマーカー、クリーナー
- 時計（グループのタイムキープ用：あったら…）

### 【当日の役割】

- ・ フォロワー（中高校生）（いた場合：いない場合はまちづくり委員が対応）
  - (1) 子どもたちが仲良くなるように配慮
  - (2) 探検のテーマと場所を決める際のアシスト
- ・ まちづくり委員
  - (1) 全体の流れの把握
  - (2) 探検テーマと場所決めの際の全体のタイムキープ
  - (3) 記録写真撮影
  - (4) フォロワー（いた場合）のサポート
- ・ 公民館
  - (1) まちづくり委員の補佐
  - (2) 次回（次年度）開催を踏まえた内容等の検証
- ・ 事務局
  - (1) 物品やワークブックなどの準備
  - (2) 全体の進行チェック

## 子ども回覧板（おまめ隊）サポート体制

2019. 7. 18

- ・子どもたちを3グループ（5人/グループ）に分ける。（広報でグループ分け済）
- ・各グループに中高生のフォロワー1～2名及び大人サポーター1～2名を配置する。
- ・子どもたちはワークブック（広報作成）を参考に活動を進める。
- ・フォロワーは子どもたちの活動が円滑に進められるよう支援する。支援にあたっては子どもたちの自主性を尊重する。
- ・サポーターはフォロワーを含めた子どもたちが、安全に活動できるよう、また良き相談相手になるよう支援する。

日 時	活動内容	中高生フォロワー	大人サポーター	事務局
7月28日（日） 10:00～12:00	おまめ隊発足式 自治会・回覧板の説明 探検内容・場所の決定		吉田・森外・伊藤・尾崎 まちづくり1名	磯崎
8月3日（土） 09:00～12:00	外に出て調査開始 （調査・インタビューなど）		吉田・尾崎 まちづくり3名	磯崎
8月8日（木） 09:00～12:00	記事の作成		吉田・鷹野 まちづくり3名	不在
8月22日（木） 09:00～12:00	記事の作成		伊藤・鷹野・森外 まちづくり2名	磯崎
8月29日（木） 09:00～12:00	記事の確認・デザートパーティ		広報委員会全員	磯崎

## 第42回辻堂公民館まつりの出展について（案）

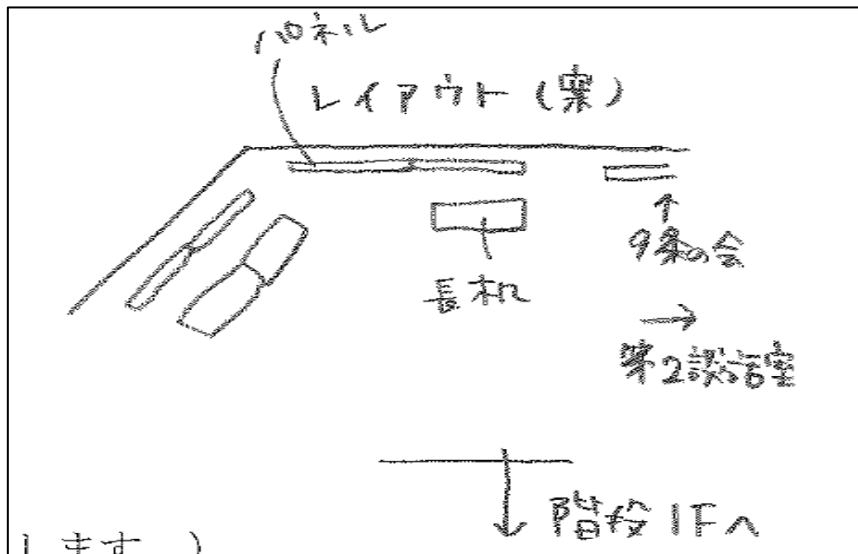
### 1 開催日

2019年（令和元年）10月26日（土）・27日（日）

### 2 場 所

辻堂公民館2階ロビー（パネル4枚、机3台、イス4客を希望中）

<配置イメージ>



### 3 出展内容等

内 容	主 担 当	備 考
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体のコーディネート</li> <li>• 全体の活動紹介</li> <li>• 子ども回覧板の紹介 (まめ含む)</li> </ul>	広報委員会	※まつり実行委員長 尾崎会長 (1) 当番表の作成 (準備・片付け含む) (2) 展示物の作成・飾り付け
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自歩道の名前の投票</li> </ul>	交流部会	(1) 展示物（地図等）の作成 ・飾り付け (2) 投票方法 (3) 集客の仕組み (3) 集計&結果発表方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 安全マップ展示 (辻堂小学校で実施)</li> </ul>	くらし安心・安全部会	(1) 展示物の決定 (2) 展示方法・飾り付け

以 上

## 春の全国交通安全運動 街頭キャンペーン 報告

- 1 日 時  
2019年7月11日(月) 15時00分～15時30分
- 2 場 所  
辻堂駅南口ロータリー
- 3 内 容  
夏の交通安全運動チラシ及び啓発物品(スポンジ)の配布
- 4 参加者  
辻堂地区交通安全対策協議会：27人  
辻堂まちづくり会議委員：3人(高橋委員は交通安全対策協議会役員として集計)  
辻堂市民センター：4人  
合 計：34人
- 5 主 催  
辻堂地区交通安全対策協議会  
藤沢市
- 6 当日の様子  
別添写真のとおり

以 上

## 令和元年度 辻堂地区防犯キャンペーン報告

- 1 開催日時 2019年7月11日(木) 15:30から16:00
- 2 場 所 辻堂駅南口周辺
- 3 主 催 辻堂地区防犯協会
- 4 内 容 駅頭で辻堂地区防犯協会及び辻堂地区郷土づくり推進会議役員が通行人に対して、電話を使った特殊詐欺の注意喚起をしながら啓発物品を配布した。
- ① 15:15 役員集合
- ② 15:30 委員集合  
開会式  
挨拶 石井辻堂地区防犯協会 会長
- ③ 15:35~16:00  
キャンペーン実施
- ④ 16:00 閉会式  
挨拶 佐藤辻堂地区防犯協会 副会長
- 参加者にタオル、お茶、啓発物品を渡して解散
- 5 参加者 28名  
辻堂地区防犯協会 24名  
辻堂地区郷土づくり推進会議 3名  
藤沢警察署 生活安全課 1名 1名  
事務局 日原主幹 田邊 宮木 高塚
- 6 啓発品 ティッシュペーパー(啓発文入り)  
ワイヤーロック  
自転車かごネット



## 第8回 辻堂地区防災講演会 報告書

- 1 日 時 2019年7月13日(土) 曇り  
13時00分 開場  
開 会 13時30分  
講 演 13時35分~15時25分  
質疑応答 15時25分~15時30分  
閉 会 15時30分
- 2 場 所 辻堂市民センター ホール
- 3 内 容 地域から始める 防災【も】まちづくり のすすめ  
講師 加藤 孝明 教授  
東京大学生産技術研究所・教授  
/ 社会科学研究所・特任教授
- 4 主 催 辻堂まちづくり会議、辻堂地区防災協議会  
辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会
- 5 参加者 13名(まちづくり会議)  
12名(防災協議会)  
31名(一般)  
4名(事務局)  
合計 60名
- 6 アンケート結果  
総数: 38 名分
- 7 役 割 司 会 伊藤 和子 氏(辻堂まちづくり会議)  
開会挨拶 小川 雄二郎 氏(辻堂地区防災協議会 会長)  
受 付 辻堂地区防災協議会役員
- 8 広 報 6月10日号の広報に併せ回覧  
各地域団体に周知  
市民センター内にチラシとポスター掲示  
辻堂駅通路の掲示板に掲示  
藤沢記者クラブへ投げ込みを実施
- 9 経 費 講師謝礼 30,000円

以 上